

関西大学留学生別科  
HANDBOOK  
2025 春学期  
(授業編)



## もくじ 目次

|                     |        |
|---------------------|--------|
| 1. 教育目的             | 2 ページ  |
| 2. 学年暦              | 2 ページ  |
| 3. 学期と開講科目          | 3 ページ  |
| 4. クラスレベル           | 4 ページ  |
| 5. 時間割              | 7 ページ  |
| 6. 授業に関する留意事項       | 8 ページ  |
| 7. 履修               | 10 ページ |
| 8. 試験および成績          | 12 ページ |
| 9. 大学・大学院への進学       | 13 ページ |
| 10. 留学生別科 教員        | 14 ページ |
| 11. 別科および大学への協力のお願い | 15 ページ |

1 教育目的

関西大学留学生別科は、原則として1年の教育課程です。本別科は、本学の学部・大学院や日本国内の大学・大学院への進学を希望する外国人に、日本語・日本事情・日本文化などを教授することを目的としています。

2 学年暦【2025年度春学期】

関大LMSの「2025年度留学生別科お知らせ」から閲覧・ダウンロードできます。

### 3 学期と開講科目

#### (1) 学期 (セメスター制)

関西大学では、1年間に『春学期 (4月1日～9月20日)』と『秋学期 (9月21日～翌年3月31日)』の2つの学期があります。

#### (2) 開講科目について

##### ① 第1群: 『日本語科目』 <総合/読解/文章・口頭表現>

言語能力レベル(日本語習熟度レベル)に合わせた4技能(読む・書く・話す・聞く)の習得をめざす科目です。習熟度に合わせたレベルの日本語能力試験、日本留学試験対策も同時に行います。

##### ② 第2群: 『特別演習科目』

アカデミック日本語科目は、専門的領域における語学力やアカデミックスキルを養成する科目です。レポートや論文を論理的かつ学術的な文章で作成し、プレゼンテーションなどの口頭発表のスキルを身につけます。

日本語集中演習は、日本語能力試験・日本留学試験対策および大学・大学院入学準備のための演習を行います。

##### ③ 第3群: 『日本事情科目』

日本で生活する上で必要となる基本的知識(一般的な習慣や年中行事等)を、講義やさまざまな活動を通じて学び、知見を深めます。

##### ④ 第4群: 『総合科目』

日本文化や日本社会についての知見を深めます。日本留学試験の『総合科目(政治・経済・社会・地理・歴史)』試験の対策も同時に行います。

##### ⑤ 第5群: 『基礎科目』

日本の大学・大学院において学習するにあたり必要とされる科目(英語、数学、理科)の基本的な知識を身につけます。

|     | 春学期 (2025年4月1日～2025年9月20日) |                        | 秋学期 (2025年9月21日～2026年3月31日) |                         |
|-----|----------------------------|------------------------|-----------------------------|-------------------------|
| 第1群 | 日本語 I～VI<br>前半 (4月～5月)     | 日本語 I～VI<br>後半 (6月～7月) | 日本語 I～VI<br>前半 (10月～11月)    | 日本語 I～VI<br>後半 (12月～1月) |
| 第2群 | アカデミック日本語クラス<br>(4月～7月)    | 日本語<br>集中演習<br>(8～9月)  | アカデミック日本語クラス<br>(10月～1月)    | 日本語<br>集中演習<br>(2月)     |
| 第3群 | 日本事情(4月～7月)                |                        | 日本事情(10月～1月)                |                         |
| 第4群 | 総合科目(4月～7月)                |                        | 総合科目(10月～1月)                |                         |
| 第5群 | 英語、数学、物理、化学、生物<br>(4月～7月)  |                        | 英語、数学、物理、化学、生物<br>(10月～1月)  |                         |

4 クラスレベル

- (1) 第1群『日本語科目』〈春学期(前半) 4～5月(後半) 6～7月〉、〈秋学期(前半) 10～11月(後半) 12～1月〉  
 入学時にプレースメントテストを行い、レベルに応じて第1群『日本語科目』のクラスを決定  
 します。

各レベルの学習目標は以下のとおりです。

※ 参考基準

OPI : ACTFL (The American Council on the Teaching of Foreign Languages)

— Oral Proficiency Interview (全米外国語教育協会-口頭運用能力測定インタビュー)

JLPT : Japanese Language Proficiency Test (日本語能力試験)

CEFR : Common European Framework of Reference for Languages

(ヨーロッパ言語共通参照枠)

| レベル                | 学習目標 (到達基準)   | ※参考基準               |
|--------------------|---|---------------------|
| レベル 1<br>(日本語 I)   | 【読む】日常生活で用いられる基本的な語彙や漢字を使って書かれた短い文章を読んで理解することができる。  | OPI                 |
|                    | 【書く】日常生活で用いられる基本的な語彙や漢字を使って、短文をつなげて身近な話題についての説明文などを書くことができる。                                  | Novice<br>mid~high  |
|                    | 【聞く】日常的な場面で、ゆっくりと話される会話であれば内容を理解することができる。   | JLPT                |
|                    | 【話す】日常生活の中で必要となる基礎的な会話を理解し、簡単な文をつなげて話すことができる。また、自分の意見や希望を伝えたり、身近な話題に関する説明をしたりすることができる。        | N4                  |
|                    |   | CEFR                |
|                    |   | A2 – A2+            |
| レベル 2<br>(日本語 II)  | 【読む】日常的な話題について書かれた具体的な内容を表す文章を読んで理解することができる。  | OPI                 |
|                    | 【書く】身近な話題に関する説明や自分の意見を、ある程度まとまりのある文章で書くことができる。  | Intermediate<br>low |
|                    | 【聞く】日常的な場面で、やや自然に近いスピードのまとまりのある会話を聞いて話の具体的な内容がほぼ理解できる。  | JLPT                |
|                    | 【話す】会話の構造・機能を理解し、身近な場面で簡単なコミュニケーションができる。また、接続詞等を用いて文をつなぎ、ある程度まとまった内容の説明ができ、自分の意見を述べるすることができる。 | N3                  |
|                    |   | CEFR                |
|                    |   | A2+ – B1            |
| レベル 3<br>(日本語 III) | 【読む】一般的な話題に関する論旨が明快な文章を読んで、内容を理解することができる。   | OPI                 |
|                    | 【書く】一般的な話題に関して、段落を用いてある程度まとまった内容の説明や意見を書くことができる。  | Intermediate<br>mid |
|                    | 【聞く】日常的な場面における自然に近いスピードの、まとまりのある会話やニュースを聞いて、話の流れや内容を理解したり、要点を把握したりすることができる。                   | JLPT                |
|                    | 【話す】相手との関係を考慮しながら適切な表現を用いてコミュニケーションができる。また、一般的な話題に関して順序立ててわかりやすく説明し、ある程度流暢に話すことができる。          | N2                  |
|                    |   | CEFR                |
|                    |   | B1                  |

|                         |   |     |
|-------------------------|---|-----|
| <b>レベル 4</b><br>(日本語IV) | <p>【読む】幅広い話題について書かれた新聞や雑誌などの論旨が明快な文章を読んで文章の内容を理解することができる。また、一般的な話題に関する読み物を読んで話の流れや表現意図を理解することができる。</p> <p>【書く】様々な話題に関して複数の段落を用いて内容に一貫性のある文章を書くことができる。</p> <p>【聞く】幅広い場面において自然に近いスピードの、まとまりのある会話やニュースを聞いて、話の流れや内容、談話の構造を理解したり、要旨を把握したりすることができる。</p> <p>【話す】幅広い話題に関して具体的に説明したり、自分の意見を表現したりできる。また、場面に応じて、会話の相手との関係を考慮しながら敬語などの待遇表現を適切に用いてコミュニケーションができる。</p>   | OPI |
|                         | Intermediate high   |     |
|                         | JLPT  |     |
|                         | N1-2  |     |
| CEFR                    | B1 - B1+  |     |
| <b>レベル 5</b><br>(日本語V)  | <p>【読む】幅広い話題について書かれた新聞や雑誌の論説、評論など、論理的に複雑な文章や抽象度の高い文章などを読んで構成や内容を理解することができる。また、論理的思考を必要とする文章を読んで話の流れや詳細な表現意図を理解することができる。</p> <p>【書く】専門分野を含めた様々な話題に関して、複数の段落を用いて学術的かつ論理的な文章を書くことができる。</p> <p>【聞く】専門分野を含めた幅広い場面において自然なスピードの、まとまりのある会話やニュース、講義を聞いて、話の流れや内容、談話の構造などを詳細に理解し、要旨を把握することができる。</p> <p>【話す】専門分野を含めた様々な話題に関して説明したり、自分の意見を論理的に表現したりできる。また、様々な場面・状況に応じて待遇表現等を使い分け、適切にかつ正確に自分の意図を伝えることができる。</p>  | OPI |
|                         | Advanced low~mid  |     |
|                         | JLPT  |     |
|                         | N1  |     |
| CEFR                    | B2  |     |
| <b>レベル 6</b><br>(日本語VI) | <p>【読む】抽象的で構造的に複雑な、もしくは高度な口語表現を使った文学および文学以外の書き物を含めたあらゆる形式の文章を実質的に理解して批判的に解釈できる。</p> <p>【書く】専門分野を含めた様々な話題に関して、複数の段落を用いて学術的かつ論理的な文章を書くことができる。また、複雑なテキストをまとめ、論点や主張を整理して結論のある文章を書くことができる。</p> <p>【聞く】学術的な分野を含めた幅広い場面において、自然なスピードの、母語話者の複雑な内容の会話、ニュース、講義などを聞いて、その流れや内容、談話の構造等を詳細に理解し、要旨を把握し、批判的に解釈できる。</p> <p>【話す】学術的な分野を含めた幅広い話題に関して詳細に説明し、自分の意見を論理的に話し、要点を展開しながら適切な結論にもっていくことができる。また、様々な場面・状況に応じて多様な待遇表現や慣用表現等を使い分け、適切にかつ正確に自分の意図を伝えることができる。</p> | OPI |
|                         | Advanced superior   |     |
|                         | JLPT  |     |
|                         | N1<br>(150点以上)  |     |
| CEFR                    | B2+ - C1  |     |

(2) 第2群『アカデミック日本語クラス』＜春学期4月～7月＞、＜秋学期10月～1月＞

アカデミック日本語クラスAⅠ・BⅠでは、レポートや論文を論理的かつ学術的な文書で作成するスキルを身につけます。原則として日本語レベル4以上の履修者を対象とします。

アカデミック日本語クラスAⅡ・BⅡでは、プレゼンテーションなどの口頭発表のスキルを身につけます。原則として日本語レベル4以上の履修者を対象とします。

アカデミック日本語クラスAⅢ・BⅢでは、日本留学試験や日本語能力試験対策などを行い、大学・大学院入学のために必要となる能力だけでなく、入学後に求められる講義理解能力やICTの活用能力など、基礎的かつ実践的アカデミック・リテラシーの養成を行います。

(3) 第2群『日本語集中演習』＜8～9月開講＞

日本語集中演習Ⅰでは、日本語能力試験の受験対策を行います。

日本語集中演習Ⅱでは、主に大学に進学するための面接対策を行います。

日本語集中演習Ⅲでは、主に大学院に進学するための面接対策を行います。

第2群『日本語集中演習』＜2月開講＞

日本語集中演習Ⅰでは、日本語能力試験の受験対策を行います。

日本語集中演習Ⅱでは、日本留学試験の受験対策を行います。

日本語集中演習Ⅲでは、主に大学・大学院に進学するための面接対策を行います。

(4) 第4群『総合科目』＜春学期4月～7月＞、＜秋学期10月～1月＞

総合科目は、日本語レベル4以上履修者または日本語能力試験N2以上取得者を対象とします。

総合科目Ⅰでは、留学生が日本の大学での勉学に必要なと考えられる現代日本についての基礎的知識、および近現代の国際社会の基礎的問題について学びます。

総合科目Ⅱでは、総合科目Ⅰで学んだ知識を応用し、現代日本・近現代の国際社会の問題について論理的に考え、判断する能力を身につけます。

(5) 第5群『英語』＜春学期4月～7月＞、＜秋学期10月～1月＞

英語Ⅰは、高校レベルの英語の基礎を学びます。

英語Ⅱは、大学・大学院受験に対応できる英語力を養い、TOEICおよびTOEFL対策を行います。

英語Ⅲは、大学・大学院進学後に必要な英語力を養い、TOEFLおよびTOEIC対策を行います。

履修希望者は、授業前のオリエンテーション内で行われるプレースメントテストを受験してください。レベルに応じてクラスを決定します。

(6) 第5群『数学』＜春学期4月～7月＞、＜秋学期10月～1月＞

数学Ⅰは、文系学部や数学を必要とする程度が比較的少ない理系学部に進学を希望するための授業科目です。日本留学試験の数学（コース1）の受験対策を行います。

数学Ⅱは、数学を高度に必要とする学部に進学を希望するための授業科目です。日本留学試験の数学（コース2）の受験対策を行います。

(7) 第5群『物理』『化学』『生物』＜春学期4月～7月＞、＜秋学期10月～1月＞

日本留学試験の受験対策を行います。

5 時間割

授業は月曜日から金曜日まで、第1時限から第6時限まで行われます。日本語プレースメントテストの結果等を参考に、アカデミック・アドバイザーと相談したうえで、授業科目を履修します。

※ 土曜日は、休講になった授業の補講を行う場合があります。

【2025年度春学期 時間割】

| 時限/曜日               |    | 月   | 火                                 | 水                              | 木                          | 金   |
|---------------------|----|---|-----------------------------------|--------------------------------|----------------------------|---|
| 第1時限<br>9:00-10:30  | 前半 | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,<br>Ⅴ,Ⅵ【総合】                            | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【総合】              | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,<br>Ⅴ,Ⅵ【総合】           | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【総合】       | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【総合】                            |
|                     | 後半 | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【総合】                              | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【総合】                | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【総合】             | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,Ⅵ<br>【総合】         | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,Ⅵ<br>【総合】                              |
| 第2時限<br>10:40-12:10 | 前半 | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,<br>Ⅴ,Ⅵ【読解】                            | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【読解】              | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,<br>Ⅴ,Ⅵ【読解】           | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【読解】       | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【読解】                            |
|                     | 後半 | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【読解】                              | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【読解】                | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【読解】             | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,Ⅵ<br>【読解】         | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,Ⅵ<br>【読解】                              |
| 昼休み<br>12:10-13:00  |    |   |                                   |                                |                            |   |
| 第3時限<br>13:00-14:30 | 前半 | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【文章・口頭表現】                       | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【文章・口頭表現】         | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【文章・口頭表現】      | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【文章・口頭表現】  | 日本語Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,<br>Ⅵ【文章・口頭表現】                       |
|                     | 後半 | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,Ⅵ<br>【文章・口頭表現】                         | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,Ⅵ<br>【文章・口頭表現】           | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,Ⅵ<br>【文章・口頭表現】        | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,Ⅵ<br>【文章・口頭表現】    | 日本語Ⅲ,Ⅳ,Ⅴ,Ⅵ<br>【文章・口頭表現】                         |
| 第4時限<br>14:40-16:10 | 前半 | アカデミック日本語 AⅠ①<br>アカデミック日本語 BⅠ①<br>アカデミック日本語 AⅢ① | アカデミック日本語 AⅢ②<br>英語Ⅲ<br>化学<br>数学Ⅰ | アカデミック日本語 AⅡ<br>日本事情①<br>日本事情② | アカデミック日本語 AⅢ②<br>英語Ⅲ<br>物理 | アカデミック日本語 AⅠ①<br>アカデミック日本語 BⅠ①<br>アカデミック日本語 AⅢ① |
|                     | 後半 | アカデミック日本語 AⅠ②<br>アカデミック日本語 BⅠ②                  | 総合科目Ⅱ<br>英語Ⅰ<br>数学Ⅱ               | アカデミック日本語 AⅡ<br>日本事情①<br>日本事情② | 総合科目Ⅱ<br>英語Ⅰ<br>生物         | アカデミック日本語 AⅠ②<br>アカデミック日本語 BⅠ②                  |
| 第6時限<br>18:00-19:30 |    |   | 総合科目Ⅰ<br>英語Ⅱ                      |                                | 総合科目Ⅰ<br>英語Ⅱ               |   |

【履修上の注意】

第1時限から第3時限までの日本語科目は、学期前半はプレースメントテストの結果に従って自分のレベルのクラスを履修してください。後半は、前半よりも一つ上のレベルを履修してください。



## 6 授業に関する留意事項

### (1) 授業期間

<2025年度春学期>

授業

2025年4月8日(火)～2025年7月28日(月)

日本語科目後半試験(後半到達度確認試験) 2025年7月29日(火)、7月30日(水)【予備日】

日本語集中演習

2025年8月21日(木)～9月3日(水)

### (2) 欠席

- 出席率が85%未満になった場合は、その科目の単位を修得できません。
- 事前の連絡なく欠席しないこと。欠席する場合は、授業開始までにクラス担当の先生(関大LMSのメール)と国際プラザ事務室([ku-jpn@ml.kandai.jp](mailto:ku-jpn@ml.kandai.jp)にメール)宛に連絡すること。

<事務室へ欠席連絡を送る際に記載すること>

件名：授業の欠席について

本文：学籍番号(別科○○-○○○○)、氏名

- 欠席する日時
- 科目名、欠席理由
- 欠席する授業の先生に連絡をした日

- 学校保健安全法に定める感染症に罹患した場合は、授業に出席できません。その場合、「欠席届」と「感染症治療・登校許可証明書」を提出すること。
- 以下の理由で欠席した場合に限り、「欠席届」をアカデミック・アドバイザーによる確認の上、国際プラザ事務室へ提出する必要があります。以下の( )は必要書類。欠席届と証明書類の内容を確認した上で、出席したものとみなす場合があります。ただし、欠席届と証明書類の提出がない場合は欠席となります。欠席届は、欠席前か欠席後3日以内に国際プラザ事務室に提出してください。
  - 長期治療が必要となる病気・怪我(病院の診断書)
  - 学校保健安全法に定める感染症への罹患(感染症治療・登校許可証明書)
  - 交通機関の遅れ(※欠席届のみ提出)
  - 三親等内の親族に係る忌引(会葬礼状)
  - 大学・大学院等の受験(受験票)
  - その他やむを得ない理由(証明する書類)

(3) 遅刻・早退

- ① 授業開始のチャイムが鳴り終わった後、10分までに入室した場合は、『遅刻』とします。  
11分を過ぎると『欠席』とします。
- ② 交通機関の遅れで遅刻した際には、「欠席届」と遅延証明書を提出すること。この場合、遅刻としませんので、そのまま授業を受けてください。
- ③ 授業中、何らかの理由で一時的な退出や、早退が必要になった場合には、理由を説明して許可を得ること。授業終了10分前以降に退出した場合には、『早退』とします。授業終了11分前までの早退や、無断早退は『欠席』とします。授業途中で11分を超えて離席した場合も『欠席』とします。
- ④ 遅刻と早退と途中離席が合わせて3回になった場合は、1回欠席とします。

(4) 教科書の購入

授業に必要な教科書は、開講科目の概要（シラバス）に記載しています。学期始めのオリエンテーションで、値段や販売日などを説明します。また、教科書や参考図書は図書室で閲覧することができます。

(5) その他

- ① 授業中の飲食、電話／メールの使用は禁止します。
- ② 授業中の学習態度に問題があると判断された場合には、退室してもらうこともあります。

## 7 履修

### (1) 履修登録

- ① 関西大学インフォメーションシステムのシラバスシステムからシラバスを確認し、どの授業を履修するかあらかじめ考えておきます。【し、どの授業を履修するかあらかじめ考えておきます。】

【関大シラバスシステム】

こちらから確認→



- ② アカデミック・アドバイザーとの履修相談を終えた後、指定された日時に履修登録を行います。
- ③ 留学生別科を修了するためには、在学2学期目終了までに合計32単位以上を修得しなければなりません。各学期の履修制限単位は、24単位（日本語集中演習科目は含まず）を目安とします。なお、1学期目の学生は最低16単位（日本語集中演習科目含む）以上を履修の目安とします。
- ④ 日本語科目を履修登録する際には、学期毎に登録する必要があります。学期の前半に受ける日本語クラスと後半に受ける予定の日本語クラスを同時に登録してください。
- ⑤ 日本語科目は、『総合』『読解』『文章・口頭表現』を同時に履修しなければなりません。
- ※ただし、日本語VIについては(a)～(g)クラスをそれぞれクォーターごとに開講しており、クラスが異なる場合は2回目で履修できます。2回目で履修する場合は①『総合』『読解』『文章・口頭表現』、②『総合』『読解』のみ、③『文章・口頭表現』のみ、の3パターンから選択できます。
- ⑥ 一度単位を修得した科目は、再度履修することはできませんが、「聴講」することはできます。
- ⑦ 「聴講」は、単位を修得することはできませんが、履修者と同様に授業に出席する必要があります。
- ⑧ 履修変更に関しては、日本語科目は授業開始から3日目までに、日本語集中演習科目は授業開始日までに、その他の科目は授業開始から7日目までに、アカデミック・アドバイザーに相談した上で履修変更願を提出してください。それ以降の履修変更はいつさい認めません。(手続き⑧)
- 履修変更に関しては、日本語科目は授業開始から3日目までに、日本語集中演習科目は授業開始日までに、その他の科目は授業開始から7日目までに、アカデミック・アドバイザーに相談した上で履修変更願を提出してください。それ以降の履修変更はいつさい認めません。(手続き期間については、P.10を参照)
- ⑨ 履修辞退に関しては、日本語科目は授業開始から2週間後までに、日本語集中演習科目は授業開始から3日後までに、その他の科目は授業開始から1カ月後までに、アカデミック・アドバイザーに相談した上で履修辞退願を提出してください。締切日までに履修を辞退すると、後述するGPA算出の対象になりません。(手続き期間については、次ページを参照)

<2025年度春学期履修関連スケジュール>

- 4月2日(水)～3日(木) : (新入生) 履修相談  
 4月3日(木) : (継続生) 履修相談・登録  
 4月4日(金) : (新入生) 履修登録  
 4月10日(木) : 【日本語科目(前半)】履修変更相談・再登録 締切  
 4月14日(月) : 【日本語科目以外】履修変更相談・再登録 締切  
 4月22日(火) : 【日本語科目(前半)】履修辞退相談 締切  
 4月30日(水) : 【日本語科目以外】履修辞退相談 締切  
 6月11日(水) : 【日本語科目(後半)】履修変更相談・再登録 締切  
 6月20日(金) : 【日本語科目(後半)】履修辞退相談 締切  
 8月21日(木) : 【日本語集中演習】履修変更相談・再登録 締切  
 8月25日(月) : 【日本語集中演習】履修辞退相談 締切

【履修例】

|     | 2025年度春学期                 |                         | 2025年度秋学期                                    |                         | 単位数 |
|-----|---------------------------|-------------------------|--|-------------------------|-----|
|     | 前半                        | 後半                      | 前半   | 後半                      |     |
| 第1群 | 日本語Ⅲ(総合/読解/文章・口頭表現) 6単位   | 日本語Ⅳ(総合/読解/文章・口頭表現) 6単位 | 日本語Ⅴ(総合/読解/文章・口頭表現) 6単位                      | 日本語Ⅵ(総合/読解/文章・口頭表現) 6単位 | 24  |
| 第2群 | 日本語集中演習Ⅰ(日本語能力試験対策) : 4単位 |                         | アカデミック日本語クラスAⅠ : 4単位<br>アカデミック日本語クラスBⅡ : 4単位 |                         | 12  |
| 第3群 | 日本事情 : 4単位                |                         |  |                         | 4   |
| 第4群 |                           |                         | 総合科目Ⅰ : 4単位                                  |                         | 4   |
| 第5群 | 英語Ⅱ : 2単位                 |                         |  |                         | 2   |
| 合計  |                           |                         |  |                         | 46  |

(2) 関西大学の授業科目の履修・聴講

十分な日本語運用能力を有する留学生別科の学生は、2学期目から、関西大学・大学院の一部の授業科目を履修することができます。履修した科目の試験に合格した場合、本学の学部・大学院に入学した際、当該科目の単位が入学前既修得単位として認定される場合があります。

また、関西大学の一部の授業科目を聴講することもできます。ただし、単位を修得することはできません。

履修可能な科目など詳しい情報に関しては、アカデミック・アドバイザーまたは、国際プラザ事務室へ相談してください。

## 8 試験および成績

### (1) 定期試験

- ① 留学生別科では、全ての科目で定期試験を行わず、平常成績による評価をもって単位を認定しています。各科目の評価方法はシラバスで確認することができます。なお、定期試験を行う科目の試験を受験しなかった場合、その科目の成績は★（不受験）と認定されますが、平常成績による評価をもって単位認定している科目は★（不受験）と認定されることはありません。
- ② 留学生別科では、全ての科目で定期試験を行っていませんが、定期試験日を利用して-CAT日本語テスト（Japanese Computerized Adaptive Test）などを実施し、皆さんの日本語能力の上達度を確認しています。追試験を実施する場合は、別途お知らせします。

### (2) 試験を受験するにあたっての注意点

- ① 試験開始後、科目によって遅刻した者は受験できない場合があります。
- ② カニング等不正行為については、即時、試験の中止を命じ、その試験の結果を無効とします。加えて、奨学金や大学・大学院への推薦等の対象者から外すことがあります。  
※ 不正行為とは、試験において、許可されていないもの（携帯電話や電子辞書等）から情報を得ること、他の学生の答案を見ること、自分の答案を見せたり、答えを教えたりすることです。
- ③ 筆記用具および参照許可・使用許可されたもの以外は、いっさい机上に置かないこと。情報機器（パソコン・モバイル機器・電子辞書等）の参照や使用は原則として許可しません。

### (3) 追試験

追試験とは、正当な理由（病気、その他やむを得ない理由）により試験を受験できなかった者に対して行われる試験です。詳細は科目担当者の指示に従ってください。

### (4) 成績

- ① 成績は科目ごとに、次のS、A、B、C、F、★で発表します。各科目の具体的な評価方法については、開講科目の概要（シラバス）や、最初の授業で詳しく説明します。

| 評価  | 合格     |       |       |       | 不合格  | 不受験 |
|-----|--------|-------|-------|-------|------|-----|
|     | S      | A     | B     | C     | F    | ★   |
| 評点  | 100~90 | 89~80 | 79~70 | 69~60 | 59~0 | —   |
| GPA | 4.0    | 3.0   | 2.0   | 1.0   | 0    | 0   |

### ② GPA (Grade Point Average)

本学では、各学生の授業に対する熟達度を測ることにより、効果的な学習指導に役立つことを目的に、GPA (Grade Point Average) 制度を採用しています。この制度では、各評価に対し、S=4.0、A=3.0、B=2.0、C=1.0、F（不合格）=0、★（不受験）=0のGP (Grade Point) を付与し、次のとおり、GPA (成績評価値) を算出します。

$$S \text{ 修得単位数} \times 4.0 + A \text{ 修得単位数} \times 3.0 + B \text{ 修得単位数} \times 2.0 + C \text{ 修得単位数} \times 1.0$$

$$\text{総履修単位数 (S+A+B+C+F+★)}$$

(5) 成績発表

各学期ごとの単位の修得状況は、インフォメーションシステムで確認することができます。春学期は9月上旬に、秋学期は3月上旬に成績を発表します。不合格・不受験科目については、その学期の成績発表画面にのみ表示し、成績証明書には記載しません。成績証明書が必要な場合は、国際プラザ事務室で申請してください。(日本文1通200円、英文1通200円必要です。)

(6) 質問・相談

成績発表の結果、成績に関して質問がある場合は、各科目の先生まで申し出てください。先生に連絡が取れない場合は、国際プラザ事務室まで申し出てください。電話での問い合わせはできません。

9 大学・大学院への進学

(1) 進学相談

留学生別科ではアカデミック・アドバイザー制度を導入しており、担当のアカデミック・アドバイザー(教員)が進学相談に応じます。

(2) 学内進学

留学生別科の学生が引き続き関西大学の学部・大学院に進学した場合、入学金が半額となります。また、関西大学の学部・大学院では、成績優秀な学生を対象に推薦入学試験を実施している学部・大学院もあります。学内の推薦入学試験の募集日程などについては、連絡会等を通じてお知らせします。

(3) 日本語能力試験、日本留学試験

「日本語能力試験」(7月と12月の年2回実施)、「日本留学試験」(6月と11月の年2回実施)は外国語としての日本語能力や日本の大学・大学院で勉強するための能力を証明する大切な試験です。「日本語能力試験」の申込み手続きは、4月と9月、「日本留学試験」の申込みは2月～3月と7月です。進学希望者は、入学を希望する大学・大学院の募集要項をよく読み、受験する必要があるか確認し、受験してください。

また、これらの試験を受験した学生は、結果が出たら速やかにKU-LMSの結果報告フォームから点数を報告してください(詳細は連絡会等でお伝えします)。

<2025年度の試験日程>

日本語能力試験：7月6日(日)、12月7日(日)  
日本留学試験：6月15日(日)、11月9日(日)

10 留学生別科 教員

(1) アカデミック・アドバイザー

別科での学習や進学に関する相談は、アカデミック・アドバイザーの3人の教員が応じます。必ず1日前までにLMS「2025年度 留学生別科お知らせ」→「面談予約表」で予約をし、共同研究室に来てください。

| 名前    | 専門                               |
|-------|----------------------------------|
| 今田 恵美 | Ph.D. 大阪大学<br>専門：日本語教育学・<br>会話分析 |
| 松井 一美 | Ph.D. 杏林大学<br>専門：日本語教育学          |
| 村上 智里 | Ph.D. 大阪大学<br>専門：日本語教育学・応用言語学    |

(2) 日本語クラスコーディネーター

別科の日本語の全般的な授業運営は、日本語クラスコーディネーターの5人の教員が担当しています。日本語の授業運営等について質問がある場合は、講師室に来てください。

| 名前     | 春学期 (前半) | 春学期 (後半) |
|--------|----------|----------|
| 磯見 真澄  | 日本語Ⅱ     | 日本語Ⅳ     |
| 神夏磯 晴香 | 日本語Ⅴ     | 日本語Ⅵ     |
| 砂川 佳世  | 日本語Ⅵ     | 日本語Ⅴ     |
| 高田 春日  | 日本語Ⅲ     | 日本語Ⅲ     |
| 平野 啓太  | 日本語Ⅳ     | 日本語Ⅵ     |

(3) 授業担当者 (2025年春学期)

|     |        |   |
|-----|--------|---|
| 第1群 | 日本語科目  | 磯見 真澄 葛城 真奈 神夏磯 晴香 小松 恭子<br>砂川 佳世 高田 春日 田中 貴子 千田 愛<br>平野 啓太 廣田 恵美子 古田 朋子 増山 美幸<br>村上 智里 |
| 第2群 | 特別演習科目 | 今田 恵美 磯見 真澄 神夏磯 晴香 砂川 佳世<br>高田 春日 平野 啓太 松井 一美<br>村上 智里                                  |
| 第3群 | 日本事情科目 | 松井 一美、村上 智里   |
| 第4群 | 総合科目   | 清水 泰生   |
| 第5群 | 英語     | カール ナオウイ  |
|     | 数学     | 加藤 昌弘   |
|     | 物理     | 岡 亜伊子   |
|     | 化学     | 橋本 博行   |
|     | 生物     | 松本 仁  |

11 別科および大学への協力のお願い

(1) 広報活動への協力

別科や大学では、広報活動としてパンフレットやビデオなどの作成をしています。学習活動や学生生活などの写真やビデオ撮影への協力をお願いします。

(2) 研究活動への協力

別科、学部、大学院などから研究活動への協力（調査対象者となることなど）を求められることがあります。参加は任意で、強制するものではありません。成績にも全く関係しません。

(3) 別科カリキュラム開発への協力

今後のカリキュラム開発のために、授業で行った宿題や課題などの成果を資料として使わせてもらうことがあります。協力は任意で、強制するものではありません。成績にも全く関係しません。



関西大学留学生別科  
HANDBOOK  
2025 春学期  
(学生生活編)



もくじ  
目次

|                         |        |
|-------------------------|--------|
| 1. 南千里国際プラザについて         | 2 ページ  |
| 2. 一年間の主な行事予定           | 3 ページ  |
| 3. 大学からの連絡について          |        |
| (1) インフォメーションシステム       | 4 ページ  |
| (2) 関大LMS               | 4 ページ  |
| 4. 学習をすすめるにあたって         |        |
| (1) 学生証・在籍確認票、学籍番号      | 5 ページ  |
| (2) 通学定期券、学割証           | 5 ページ  |
| (3) 証明書                 | 6 ページ  |
| (4) 住所等の変更              | 6 ページ  |
| (5) 学費                  | 6 ページ  |
| (6) 休学、復学               | 7 ページ  |
| (7) 退学                  | 7 ページ  |
| (8) 除籍、復籍               | 8 ページ  |
| (9) 修了延期制度              | 8 ページ  |
| 5. 学生生活のいろいろ            |        |
| (1) 保健管理                | 9 ページ  |
| (2) 心理相談                | 9 ページ  |
| (3) 奨学金                 | 9 ページ  |
| (4) クラブ活動、サークル活動        | 10 ページ |
| (5) 地震などの大規模災害          | 10 ページ |
| (6) 自然災害が発生した時の休講等の取り扱い | 11 ページ |
| 6. 日本での生活にあたって          |        |
| (1) 在留資格                | 12 ページ |
| (2) 資格外活動（アルバイト）        | 12 ページ |
| (3) 一時帰国、出国、再入国         | 12 ページ |
| (4) 住居地の届出              | 13 ページ |
| (5) 国民健康保険              | 13 ページ |
| (6) 国民年金                | 13 ページ |
| (7) マイナンバー制度            | 13 ページ |
| (8) 南千里国際プラザの最寄りの市役所    | 14 ページ |
| ＜学生生活のルールと危機管理＞         |        |
| 公共交通機関の乗車マナーを遵守         | 15 ページ |
| 自動車・バイクによる通学は禁止         | 15 ページ |
| 自転車は専用の駐輪場へ             | 15 ページ |
| キャンパス内は清潔に              | 15 ページ |
| 盗難を防ぐために                | 15 ページ |
| 学生教育研究災害傷害保険について        | 15 ページ |
| 南千里国際プラザ 地図             | 16 ページ |
| 南千里国際プラザ 館内図            | 16 ページ |

## 1

## みなみせんりこくさい 南千里国際プラザについて

みなみせんりこくさい  
南千里国際プラザの理念は「共に学ぶ異文化交流」です。別科生の学習の場であると同時に、地域住民の方々との交流の場としての機能も果たしています。

(1) 開館時間 授業日(4月8日～7月28日)：8時～20時 授業のない日：8時～18時

(2) 閉館日 日曜日・祝日・7月31日から9月20日までの土曜日

大学昇格記念日(6月5日)・創立記念日(11月4日)

夏季休業(8月11日～8月20日)・冬季休業(12月26日～1月6日)

(3) 図書室・自習室・多目的室の利用

日曜日や本学の大学昇格記念日・創立記念日・夏季および冬季休業期間等を除き、以下のとおり開室しています。ただし、図書室・自習室では蓋付きの飲み物以外の飲食物や携帯電話での通話を禁止します。

- 図書室(教室棟) 授業日：14時45分～17時45分  
日本語集中演習期間：14時45分～16時45分
- 自習室(教室棟) 授業日：8時～20時 授業のない日：9時～18時
- 多目的室(寮棟) 8時～24時(毎日開放しています)
- レクリエーションルーム(寮棟) 8時～22時(毎日開放しています)

(4) 緊急連絡先(電話番号)

- 国際プラザ事務室(06-6831-9180)  
授業日(4月8日～7月28日) 火・木曜：9～20時、月・水・金曜：9～18時 土曜：9時～17時(日曜・祝日除く)  
※授業期間以外は、月～金曜：9時～17時(土・日曜、祝日除く)  
国際プラザ事務室は、南千里国際プラザの開館日にあわせて開室しています。何か困ったことが起こったら、国際プラザ事務室に相談してください。
- 管理人室(06-6831-9181)  
南千里国際プラザの管理人は、玄関横の管理人室に24時間常駐しています。  
休業日や夜間など、緊急の場合は、管理人室に連絡してください。
- 警察(110)  
事件や事故に巻き込まれ、身の危険を感じた場合は、警察に連絡してください。
- 消防(119)  
火事、急病、怪我などの場合は、消防に連絡してください。

### <千里山キャンパスの施設利用について>

みなみせんりこくさい  
南千里国際プラザから、千里山キャンパスまでの所要時間は電車で約15分、自転車約15分です。別科生は、千里山キャンパスの図書館、ITセンター、ジムなど関西大学の施設を利用することができます。



2

一年間の主な行事予定(2025年度春学期～2025年度秋学期)

| つき<br>月          | にち<br>日      | ぎょうじめい<br>行事名                         | かいさいばしょ<br>開催場所        |
|------------------|--------------|---------------------------------------|------------------------|
| ねん がつ<br>2025年4月 | じょうじゆん<br>上旬 | はるがつき<br>春学期オリエンテーション                 | みなみせんりこくさい<br>南千里国際プラザ |
| がつ<br>4月         | げじゆん<br>下旬   | こうがいがくしゅう<br>校外学習                     | なら よてい<br>奈良 (予定)      |
| がつ<br>5月         | げじゆん<br>下旬   | にほんごかもくていきしけん<br>日本語科目定期試験            | みなみせんりこくさい<br>南千里国際プラザ |
| がつ<br>7月         | げじゆん<br>下旬   | がつきまつしけん<br>学期末試験                     | みなみせんりこくさい<br>南千里国際プラザ |
| がつ<br>8月         | げじゆん<br>下旬   | にほんごしゅうちゅうえんしゅう<br>日本語集中演習            | みなみせんりこくさい<br>南千里国際プラザ |
| がつ<br>9月         | げじゆん<br>下旬   | あきがつき<br>秋学期オリエンテーション                 | みなみせんりこくさい<br>南千里国際プラザ |
| がつ<br>10月        | げじゆん<br>下旬   | こうがいがくしゅう<br>校外学習                     | ひょうご よてい<br>兵庫 (予定)    |
| がつ<br>11月        | げじゆん<br>下旬   | にほんごかもくていきしけん<br>日本語科目定期試験            | みなみせんりこくさい<br>南千里国際プラザ |
| ねん がつ<br>2026年2月 | じょうじゆん<br>上旬 | がつきまつしけん<br>学期末試験                     | みなみせんりこくさい<br>南千里国際プラザ |
| がつ<br>2月         | ちゅうじゆん<br>中旬 | にほんごしゅうちゅうえんしゅう<br>日本語集中演習            | みなみせんりこくさい<br>南千里国際プラザ |
| がつ<br>3月         | ちゅうじゆん<br>中旬 | しゅうりょうしき しゅうりょうせいかんそうかい<br>修了式、修了生歓送会 | みなみせんりこくさい<br>南千里国際プラザ |



### (1) インフォメーションシステム

だいがくせいかつ にかか  
 大学生生活に関わるあらゆる情報(じょうほう)を入手(にゆうしゆ)できるポータルサイトです。スマートフォン用(よう)アプリ「関大ポータル」からも同様に利用(りよう)できます。

インフォメーションシステムの基本的な機能(きほんてき きのう)は、次(つぎ)のとおりです。

- ① トップページ …… 個人(こじん)に関わる情報(じょうほう)を集約(しゆやく)し、一覧(いちらん)にしています。
- ② シラバスシステム …… 授業科目(じゆぎょうかもく)の目的(もくてき)や概要(がいよう)を記載(きざい)しています。
- ③ 履修登録システム (WEB履修) …… 単位(たんい)の修得状(しゆとくじやうきやう)況(けい)や卒業要件(そつぎやうようけん)を確認(かくにん)することができます。

### (2) 関大LMS

かんさいだいがくどくじ がくしゆしえん  
 関西大学独自の学習支援システム (Learning Management System : LMS) です。授業(じゆぎょう)で用(もち)いる資料(しりよう)や練習問題(れんしゆもんだい)が関大LMS の中にあります。資料(しりよう)や練習問題(れんしゆもんだい)を自由(じゆう)にダウンロードできるので、復習(ふくしゆ)に使(つか)ってください。

なお、授業(じゆぎょう)に関するお知らせ(かん)や事務室(じむしつ)からのお知らせ(けいしゆつ)が掲出(まひ)されますので、毎日(まいにち)確認(かくにん)してください。



## 学習をすすめるにあたって

### (1) 学生証・在籍確認票、学籍番号

学生証・在籍確認票は、本学の学生であることを証明するとともに、近郊主要交通機関に対する「通学証明書」の役割も果たしています。そのため、学生証・在籍確認票を他人に貸与したり、譲渡したりすることはできません。南千里国際プラザや千里山キャンパスの各施設への入場の際にも必要ですので、学生証・在籍確認票は常にセッ  
トで携帯してください。また、本学の教職員や警備員から求められた場合、学生は学生証・在籍確認票を提示しなければなりません。なお、学生証・在籍確認票を紛失、破損した場合は、南千里国際プラザの事務室で再交付の手続きを行ってください。

『別科25—●●●●』という学籍番号は、在学中だけでなく、別科修了後も変わらない本人固有の番号です。試験や事務手続きの際は、省略せずに記入してください。

<学生証見本>



<在籍確認票見本>

### (2) 通学定期券・学割証

通学定期券は、現住所の最寄駅から留学生別科の最寄駅（阪急電鉄『南千里駅』）までの通学を目的とする最短経路など、著しく迂回とならない経路で購入することができます。通学定期券を購入するときは、「学生証」と「在籍確認票」を提示して購入してください。在籍確認票は入学時に学生証とともに交付します。

学割証は、事務室で発行します。

<学割証>

| 交付枚数                            | 有効期限      |
|---------------------------------|-----------|
| 1週間に3枚、各年度20枚まで                 | 発行日から3か月間 |
| ※片道101km以上の区間で使用可能。普通運賃の2割引が適用。 |           |

通学定期券・学割証ともに、不正に使用した場合、通常運賃の数倍の運賃が追徴され、大学からも懲戒されることになります。不正使用は絶対に行わないでください。

### (3) 証明書

各種証明書は、事務室で発行します。

| 証明書の種類                                     | 手数料          |
|--|--------------|
| 「在学証明書」<br>「成績証明書」<br>「修了見込証明書」<br>「修了証明書」 | 200円         |
| 「学生証」(再発行の場合)                              | 700円         |
| 「在籍確認票」(再発行の場合)                            | 200円         |
| 「学割証」                                      | 無料(発行枚数制限あり) |

※発行には、事務室開室日の1日を要しますので、余裕を持って申請してください。

### (4) 住所等の変更

本人の住所・電話(携帯)番号・氏名・国籍・通学区間・在留資格・在留期限、保証人の住所・電話番号・氏名に変更があったときは、直ちに、事務室に「異動届」を提出してください。なお、電話(携帯)番号の変更は、連絡会等でお知らせするForm上で回答できます。「異動届」を提出しない場合、大学からの郵便物等が届かなくなりますので、提出忘れが無いよう注意してください。なお、氏名等については、住民票または在留カード(又はパスポート)に基づき、丁寧に記入してください。また、氏名の変更があったときは、氏名変更を証明する書類の提示が必要です。

### (5) 学費

<納入期日> 春学期分 — 5月31日 秋学期分 — 10月31日

納入用紙は、春学期分は4月下旬に、秋学期分は10月上旬に、原則として別科生本人宛に送付します。振込方法等は、納入用紙送付時にお知らせします。所定の期日までに納入しなかった場合は、滞納学費を納入しなければなりません。指定された期日までに滞納学費を納入しなかった場合は、除籍となります。

納入期日を1カ月延長する延納制度もあります。

#### <延納手続き>

春学期分 — 4月20日～4月30日 秋学期分 — 9月1日～9月24日

学費の納入が困難になった場合は、早めに事務室に相談してください。



## (6) 休学、復学

病気その他やむを得ない理由で就学できない場合は、学期単位で休学することができます。休学を希望するときは「休学願」を、また、休学していた者が復学を希望するときは「復学願」を、事務室を通じて国際教育センター長に提出し、許可を得る必要があります。健康上の理由や、兵役による休学の場合は、医師の診断書や証明書が必要です。また、健康上の理由により休学していた者が復学する場合は、医師の診断書をあわせて提出してください。

なお、休学中は在留資格『留学』の目的となっている活動（教育を受ける活動）を行っていないため、原則として帰国する必要があります。休学中に日本に滞在し、資格外活動（アルバイト）をすることはできません。

### <休学（初めての場）>

| 手続き期間          |                 | 所定の学費           |
|----------------|-----------------|-----------------|
| 春学期            | 秋学期             |                 |
| 5 / 31 まで      | 10 / 31 まで      | 休学在籍料 (60,000円) |
| 6 / 1 ~ 7 / 30 | 11 / 1 ~ 1 / 30 | 当該学期の学費         |

### <休学（継続する場）>

| 手続き期間          |                 | 所定の学費           |
|----------------|-----------------|-----------------|
| 春学期            | 秋学期             |                 |
| 3 / 1 ~ 3 / 14 | 8 / 28 ~ 9 / 10 | 休学在籍料 (60,000円) |

### <復学>

| 手続き期間          |                 |
|----------------|-----------------|
| 春学期            | 秋学期             |
| 3 / 1 ~ 3 / 14 | 8 / 28 ~ 9 / 10 |

※休学できる期間は通算して2学期以内です。

※休学の延長または復学の手続きを所定の期間に行わなかったときは、休学中の学期末をもって退学となりますので注意してください。

## (7) 退学

病気その他やむを得ない理由で退学しようとする場合は、事務室で所定の手続きを経て退学することができます。



## (8) 除籍、復籍

所定の期日（春学期は7月30日、秋学期は1月30日）までに学費を納入しなかったときは、学費滞納による除籍となります。なお、除籍になった学期は在学期間に含まれません。また、除籍になった学期に履修した科目の単位も認められません。

学費滞納による除籍者が復籍を希望するときは、事務室を通じて「復籍願」を国際教育センター長に提出し、許可を得る必要があります。なお、除籍となった学期に復籍することはできません。また、在学期間が通算4学期を超えるとときは、当該の学期末をもって除籍となり、復籍することはできません。

### <復籍>

| 手続き期間          |                 | 所定の学費         |
|----------------|-----------------|---------------|
| 春学期            | 秋学期             |               |
| 3 / 1 ~ 3 / 14 | 8 / 28 ~ 9 / 10 | 復籍料 (65,000円) |

## (9) 修了延期制度

留学生別科の修業年限は1年ですが、日本の大学・大学院等への進学意欲が非常に強い学生で、かつ本別科修了に必要な単位修得後も引き続き本別科における勉学を強く希望する学生については、審査の上、1年を限度として修了時期の延期を認める場合があります。修了延期を希望するときは、事務室を通じて国際教育センター長に「修了延期願」を提出し、許可を得る必要があります。出席状況や成績が良好である者を対象とし、春学期は7月頃、秋学期は12月頃に具体的な審査基準を周知します。なお、本別科の修了延期許可は、法務省出入国在留管理庁による在留資格『留学』の延長許可を保証するものではありません。



## (1) 保健管理

関西大学留学生別科では、入学後に健康診断を実施します。健康診断を受診した学生のみ、「健康診断証明書」を申請することができます。

千里山キャンパスの保健管理センターの診療所では、風邪をひいた、胃腸の調子が悪いなどの日常の病気の診療を行っています。

### <受付時間>

平日 : 9時30分～12時、13時30分～15時30分まで  
 土日祝 : 休館日

### <持ち物>

・学生証 ・国民健康保険証

急病や怪我などの緊急の場合は、救急の電話番号119に連絡してください。

## (2) 心理相談

関西大学の千里山キャンパスでは定期的に心理カウンセリングや心理相談を実施しています。日常生活や交友関係など、不安に思うことや悩み事があれば一人で抱え込まずにご相談ください。

### 【千里山キャンパス心理相談室】

#### <対応可能言語>

・日本語

#### <利用可能時間>

・月～土曜 9:00～17:00 (対面)

### 【外国人留学生のための心理カウンセリング】

#### <対応可能言語>

・日本語・英語

#### <利用可能時間>

・一年に数日開催 (対面 or オンライン)

※詳細は連絡会等でお知らせします。

また、関西大学留学生別科では、心理カウンセリングの利用を推奨しており、外部業者と連携して、心理カウンセリングのサービスを無償で提供しています。難しく考えず、どんな些細なことでも良いので、不安に思うことなどあればご利用ください。

### 【留学生別科 心理カウンセリング】

#### <対応可能言語>

・日本語 ・英語 ・中国語

#### <利用可能時間>

・9:00～22:00 まで (Web or 電話) での利用が可能

申込に関する質問などがあれば、気軽に国際プラザ事務室までお問い合わせください。



### (3) 奨学金

学業成績や人物がともに優れ、かつ経済的援助を必要とする留学生に対し、「関西大学国際交流助成基金留学生別科奨学金」として、各学期5名（年間10名）に月額30,000円を最長6カ月間支給します。推薦順位は、前学期の成績評価係数（GPA）、修得単位数、授業の出席率等をもとに決定します。本学の奨学金のほか、公的機関や民間の奨学金が支給される場合もあります。詳しいことは国際プラザ事務室で確認してください。

### (4) クラブ活動、サークル活動

関西大学には、多彩な活動を展開する体育系や文化系のクラブやサークルがたくさんあります。別科生も、関西大学生の一員として、クラブ活動やサークル活動に参加することができます。ただし、クラブ、サークルによっては、入部審査がありますので、参加希望者は、各種団体の窓口にご相談ください。

なお、体育会系の部活動（KAISERS）は、原則4年間活動を続けることを想定しているため、別科生は入部できない団体があります。体育会系の部活動への入部希望者は、まずは国際プラザ事務室にご相談ください。

### (5) 地震などの大規模災害

地震が発生した場合は、まず落下物や倒壊物から身を守り、揺れがおさまったら身の回りの安全確認をしてください。どこで被災しても、混乱せず、落ち着き、状況を正しく判断して行動してください。

また、地震に限らず大規模災害が発生した場合等は、インフォメーションシステム等を通じて、情報提供や安否確認等のための連絡を行います。大学は出入国在留管理庁や各国大使館等と協力して、皆さんの安否情報を収集します。大規模災害が発生したときは、必ず、大学に皆さんの安否を報告してください。



(6) 自然災害が発生した時の休講等の取り扱い

地震、津波、暴風、豪雨、洪水、大雪などに起因する災害が発生した際は、授業を休講したり、授業時間を短縮したりします。

① 休講等の基準は、次のとおりです。

|             |  |
|-------------|--|
| 地震・津波<br>など | 大阪都市圏に震度5強以上の地震が発生し、大きな被害が発生することが懸念されるとき。  |
|             | 大阪都市圏に大津波警報が発表され、津波による被害の発生が懸念されるとき。   |
|             | その他、地震・津波等の発生により、大学の施設等に授業の継続が困難な被害が発生したとき。  |
| 大雨・暴風<br>など | 大阪府に、大雨、暴風、暴風雪、大雪のいずれかの特別警報が発表されたとき。   |
|             | 大阪府内の市町村のいずれかに暴風警報が発表されたとき。  |
|             | 気象庁の予報等により、翌日の未明から夕刻までに大阪府に大規模な台風や豪雨などの来襲が予測されるとき。   |
| その他         | 自然災害により、JR東海道本線（京都駅～神戸駅）・阪急千里線（天神橋筋六丁目駅～北千里駅）・阪急京都線（十三駅～京都河原町駅）・阪急神戸線（大阪梅田駅～神戸三宮駅）のいずれかの鉄道路線（区間）等について、鉄道会社が自然災害による運行停止または計画運休の実施を公表したとき。 |
|             | 吹田市長が、南千里国際プラザを含む地域の居住者に対して避難を勧告または指示したとき。   |

② 警報等の発令や鉄道路線（区間）等の運行停止または計画運休に係る必要な措置は次のとおりとします。なお、該当交通機関での事故等による一時的な運転の見合せの際は、休講としません。

| 警報等の発令・交通機関の運行状況 | 措置            |
|------------------|---------------|
| 6時までに解除・運行再開     | 平常どおり         |
| 10時までに解除・運行再開    | 第3時限（13時）から授業 |
| 13時までに解除・運行再開    | 第6時限（18時）から授業 |
| 13時をすぎて解除・運行再開   | 休講（授業はありません。） |

③ 休講等の周知や授業再開の周知は、関西大学webサイト・関大LMS等を通じて行います。また、次のいずれかの場合は、前日のうちに休講等を周知します。

|   |
|---|
| 気象庁の予報等によって、大阪府に翌日の未明から夕刻までに、大規模な台風や豪雨などの来襲が予測される場合   |
| 鉄道会社が、JR東海道本線（京都駅～神戸駅）・阪急千里線（天神橋筋六丁目駅～北千里駅）・阪急京都線（十三駅～京都河原町駅）・阪急神戸線（大阪梅田駅～神戸三宮駅）のいずれかの鉄道路線（区間）について翌日以降の計画運休の実施を公表した場合 |

### (1) 在留資格

留学生の皆さんの多くは、日本で学ぶために、日本国法務省から在留資格『留学』を取得しています。日本に3カ月以上滞在する外国人には、出入国港等で在留カードが交付されます。在留カードは常にその携帯が義務づけられています。

関西大学では、退学者、除籍者、所在不明者については、在留資格『留学』の活動を行っていないため、国籍、氏名、性別、生年月日、在学形態、在留カード番号、住所、在留期限、措置内容を文部科学省および出入国在留管理庁に報告しています。

また、氏名・性別・国籍を変更した場合や、留学生別科を休学・除籍・退学した場合、留学生別科から他の大学等に転校した場合には、それらの変更事由が生じた日から14日以内に、本人が出入国在留管理庁に届出する必要があります。

### (2) 資格外活動（アルバイト）

『留学』の在留資格は、留学生別科等の教育機関で教育を受けることを目的に日本に滞在している外国人に対して与えられる資格です。アルバイト等の就労活動（収入を伴う事業を運営する活動又は報酬を受ける活動）をする場合は、資格外活動の許可を出入国在留管理庁から受ける必要があります（入管法第19条）。許可の範囲は1週間について28時間以内、留学生別科が定める休業期間中（夏季・冬季・春季休業など）は1日8時間以内（週40時間以内）です。この許可を受けずに、あるいは許可の範囲を超えてアルバイトをしたり、許可の対象とならないアルバイトをしたりした場合、処罰の対象、あるいは国外退去になることがあります。また、関西大学留学生別科でも、資格外活動違反者に対しては、奨学金や進学試験の出願の際、推薦を行いません。

資格外活動許可は、入国審査時に出入国港で、または入国後に出入国在留管理庁で申請することができます。資格外活動許可を取得した場合は、速やかに事務室に報告してください。また、資格外活動を開始後、事務室に「資格外活動内容報告書」を提出してください。

### (3) 一時帰国、出国、再入国

一時帰国または旅行などで日本を出国する場合は、事務室に「一時帰国・出国届」をWeb上（Forms）で提出してください。一時帰国・出国届を提出せずに帰国（出国）した場合、出入国在留管理庁に連絡することがあります。また、一時帰国・出国する場合には、出入国港での出国審査の際、再入国の手続きを行ってください。（正確には『みなし再入国（入管法第26条）』といいます。）その際、在留カードの提示が必要ですので注意してください。再入国の手続きをせずに出国した場合、在留資格と在留期間は消滅し、あらためて査証（ビザ）を取得しなければ日本への再入国ができなくなります。



#### (4) 住居地の届出

留学生の皆さんは、居住地を定めてから14日以内に、在留カードを持参のうえ、住居地の役所（市役所・区役所など）に住居地を届け出なければなりません。また、転居により住所が変わる場合は、転居後14日以内に転居先の役所に新しい居住地を届け出なければなりません。

#### (5) 国民健康保険

日本に3か月を超えて滞在する外国人は、国民健康保険に加入する義務があります。国民健康保険に加入すると、保険医療機関等で診療または薬の処方を受けた際、医療費の70%が国民健康保険によって補助され、一部負担金として医療費の30%を支払うだけで済みます。また、入院や手術などで同一医療機関に支払った医療費が自己負担限度額（前年中に日本での所得が無い場合35,400円/月）以上の場合、高額療養費の払い戻し制度により、限度額を超えた医療費は払い戻されます。

国民健康保険への加入は、住居地の届け出とともに居住地の役所で行ってください。後日、保険証（国民健康被保険者証）が交付されます。

国民健康保険料の額は、前年中の所得等に応じて決定されます。留学生の場合、ほとんどの人が『法定軽減基準額』に該当し、保険料の軽減（70%）が受けられ、保険料は年額25,000円程度（関西大学南千里国際プラザがある吹田市の場合）になります。

#### (6) 国民年金

日本に住む20歳以上60歳未満の人は、国籍にかかわらず、国民年金に加入しなければなりません。国民年金に加入すると、高齢になったり、障害を負ったりしたときに、条件に応じて保険金を受け取ることができます。20歳以上の留学生は、居住地の役所で住居地の届け出の際、国民健康保険の加入とともに国民年金に自動的に加入します。加入すると、掛け金の支払いが必要になりますが、所得が一定以下の学生は、学生納付特例申請をすることで、学生である間、保険料の納付を猶予してもらうことができます。また、学生納付特例を申請せずに保険料を6か月以上納付した場合で、かつ日本国籍を有しない者が国民年金の被保険者資格を喪失して日本を出国する場合、市役所で転出の手続きをした日から2年以内に脱退一時金を請求することができます。

#### (7) マイナンバー制度

マイナンバーは、日本に住む住民票のある人全員が持つ12桁の番号で、社会保障や税、災害対策の分野で使われます。マイナンバーは、住民登録の後、簡易書留で「個人番号通知書」が郵送されますので、大切に保管してください。また、申請をすれば顔写真のついたプラスチックのカードが交付されます。

マイナンバーに関する情報はこちらを確認してください。

デジタル庁 HP : <https://www.digital.go.jp/policies/mynumber/>

(8)南千里国際プラザの最寄りの市役所

- ・吹田市役所 本庁舎  
住所：吹田市泉 町1丁目3—40  
電話：06-6384-1231 (代表)  
時間：9：00～17：30  
※土曜・日曜日、祝日および年末年始（12月29日～1月3日）は休み
  
- ・千里出張所  
住所：吹田市津雲台1丁目2—1 千里ニュータウンプラザ 1 階  
電話：06-6871-0227  
時間：9：00～17：30  
※土曜・日曜日、祝日および年末年始（12月29日～1月3日）は休み



## < 学生生活のルールと危機管理 >

### ◆ 公共交通機関の乗車マナーを遵守

乗車の際はマナーを遵守して、周囲の方の迷惑にならないようにしてください。

### ◆ 自動車・バイクによる通学は禁止

関西大学は、自動車・バイクでの通学を全面禁止しています。これは、周辺地域の生活環境保全および通学途中での事故による負傷や賠償などにより学業の継続が困難になるケースを防止するためです。ただし、身体に障がいのある学生がやむを得ず使用する車両等については、国際プラザ事務室に相談してください。

### ◆ 自転車は専用の駐輪場へ

大学では、学内の教育環境の維持・整備を目的に、自転車専用の駐輪場を設置しています。自転車は必ず駐輪場に停めてください。また、南千里国際プラザの駐輪場を利用するときは、事前に管理人室で登録手続きを行ってください。

大阪府では、自転車事故の加害者になった場合に、相手方の被害を補償できるよう、条例により、自転車を利用する者に個人賠償責任保険の加入を義務付けています。

何らかの個人賠償責任保険に加入していない場合は、保険会社や自転車販売店などで加入手続きを行ってから、自転車を利用してください。

### ◆ キャンパス内は清潔に

関西大学では、将来計画を含めてよりよい環境づくりを目指していますので、キャンパス内の環境保全のため、次の項目を遵守してください。

- ・「指定喫煙所」以外での喫煙は禁止です。
- ・掲示・ポスター等の無断掲出は禁止です。事前に必ず許可をとってください

### ◆ 盗難を防ぐために

近年大学構内において盗難にあったり、忘れ物や落とし物をする人が増えています。現金や貴重品は必ず身につけるようにしてください。

- ・図書館・体育館、食堂・トイレ等で、カバン等は絶対に放置しないでください。
- ・課外活動の部室、会議室、更衣ロッカー等を利用する際はしっかりと施錠を行い、貴重品等の取扱は十分に注意してください。
- ・自転車は二個以上の鍵をつけるか、U字錠や太いワイヤー錠をかけて被害防止対策を行ってください。

万が一盗難被害にあった場合、落とし物を拾った場合は、速やかに各種対応窓口へ届け出てください。

### 学生教育研究災害傷害保険について

正課中(授業中、体育実技中、実験実習中等)、学校行事中、キャンパス内での休憩中、課外活動中といった教育研究活動中に、不慮の災害事故が発生し、傷害を受けた場合に、保険金の給付が受けられるよう、全学生を対象として「学生教育研究災害傷害保険」に一括加入しています。入学と同時に全員この保険に加入していますので、『ケガ』をした時は手続きをしてください。なお、病気はこの保険の対象とはなりません。保険金が支払われる傷害や事故は約款で詳しく定められていますので、入学時のオリエンテーションで配布する「学生教育研究災害傷害保険・加入者のしおり」を参照してください。



かんさいだいがくみなみせんりこくさい  
 < 関西大学南千里国際プラザ >

はんきゅうでんでんつせんりせん みなみせんり えきげしや  
 阪急電鉄千里線「南千里」駅下車  
 とほやくふん  
 徒歩約5分

じゅうしょ  
 住所 〒565-0855  
 おおさかふすいたしきたけだい  
 大阪府吹田市佐竹台1-2-20

でんわ  
 電話 06-6831-9180

FAX 06-6831-9194

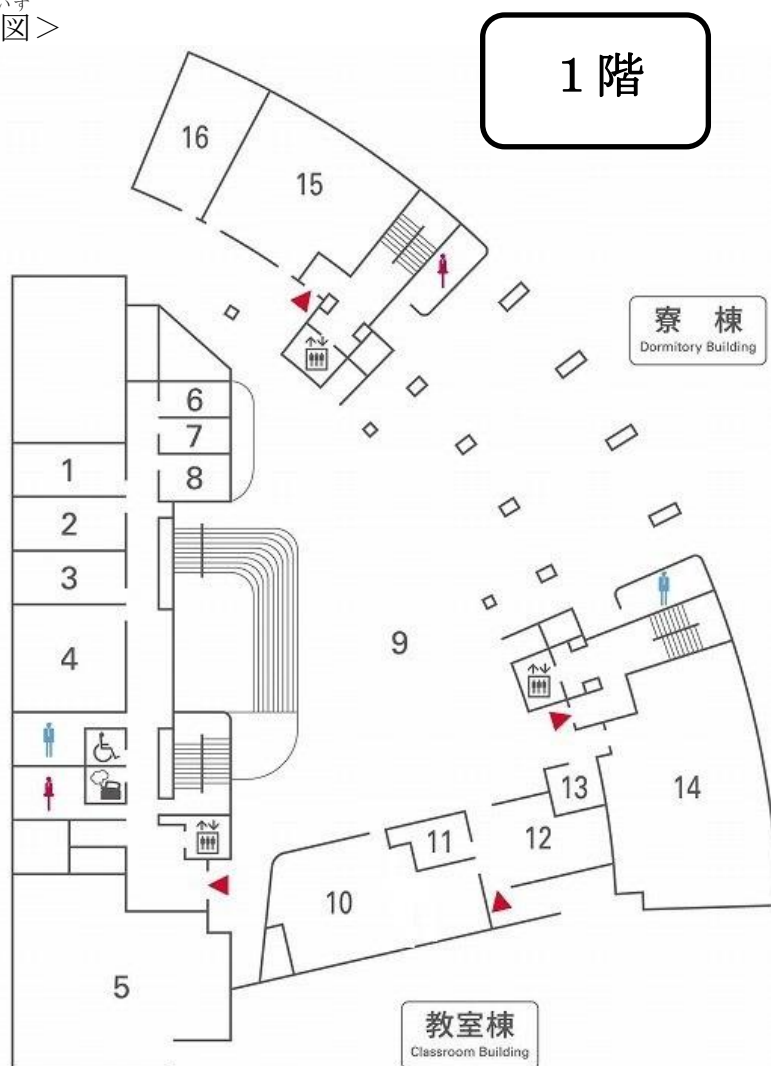
Email ku-jpn@ml.kandai.jp

■ 最寄駅からのアクセス

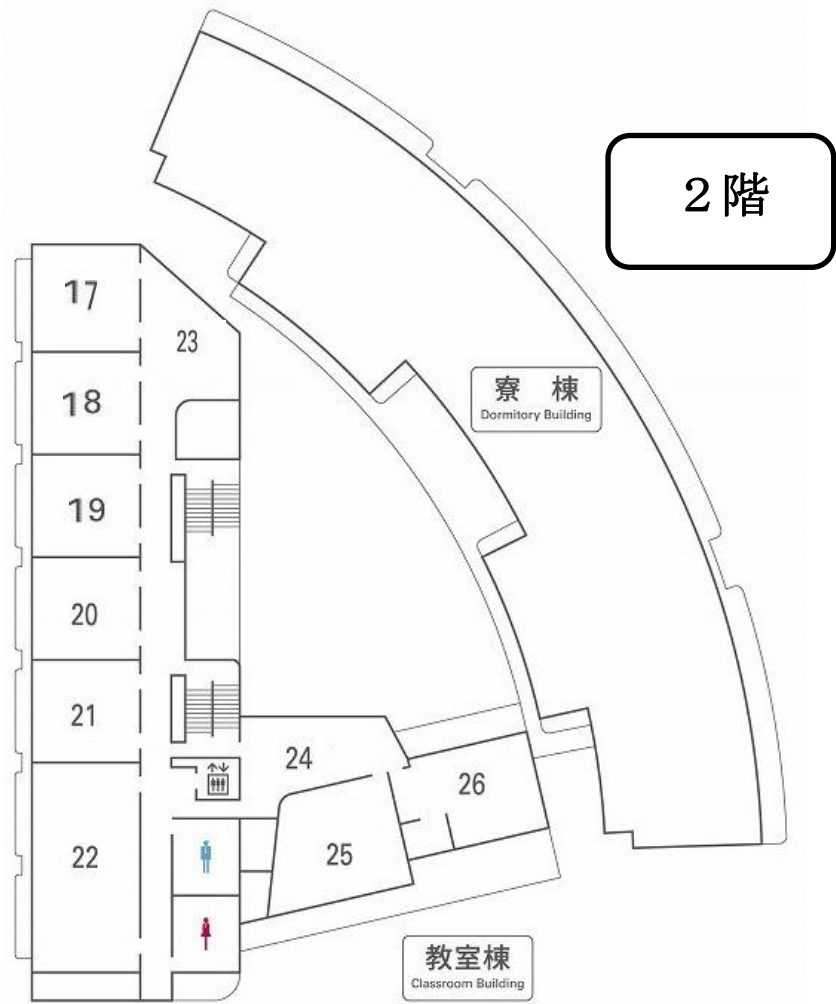


かんさいだいがくみなみせんりこくさい かんないず  
 < 関西大学南千里国際プラザ 館内図 >

- 1 こくさいきょういく ちようしつ  
国際教育センター長室
- 2 かいぎしつ  
会議室
- 3 きょうどうけんきゅうしつ  
共同研究室
- 4 こうししつ  
講師室
- 5 ちゅうりんじょう  
駐輪場
- 6 そうだんしつ  
相談室 1
- 7 そうだんしつ  
相談室 2
- 8 きゅうごしつ  
救護室
- 9 ウェルカムパティオ
- 10 こくさい じむしつ  
国際プラザ事務室
- 11 かんりにんしつ  
管理人室
- 12 エントランスホール
- 13 ベンダーコーナー
- 14 たもくてきしつ  
多目的室
- 15 レクリエーションルーム
- 16 わしつ  
和室



- 17 C 2 0 1
- 18 C 2 0 2
- 19 C 2 0 3
- 20 C 2 0 4
- 21 C 2 0 5
- 22 I T <sup>きょうしつ</sup> 教室
- 23 ラウンジ1
- 24 ラウンジ2
- 25 <sup>じしゅうしつ</sup> 自習室
- 26 <sup>としょしつ</sup> 図書室



- 27 <sup>こくさい</sup> 国際プラザホール
- 28 C 3 0 1
- 29 C 3 0 2
- 30 C 3 0 3
- 31 C 3 0 4
- 32 C 3 0 5

